

# 高円寺図書館

2019年4月号

杉並区立高円寺図書館  
〒166-0003  
東京都杉並区高円寺南  
2-36-25  
Tel 03-3316-2421



## 新しく入った(わんこ)本

「犬房女子、犬猫殺処分施設で働くということ」

藤崎童士 著 大月書店



2013年春、動物愛護法改正に伴い、熊本県動物管理センターで働き始めた玲と和美。ガス室での殺処分が漫然と続く職場で、犬猫たちを救おう、せめて環境を

改善しようと奮闘する…

深い愛を持って殺処分の現場に自ら飛び込む彼女らの苦悩と犠牲を一人でも多くの人に知って欲しいです！

ギヴ・ミー・ア・チャンス  
犬と少年の再出発  
大塚敦子 著 講談社



「ギヴ・ミー・ア・チャンス」非行を犯し少年院に送られた少年たちが動物愛護センターで保護された「保護犬」を訓練する。一度は社会からドロップアウトした少年たちが少しずつ変わっていく…3か月におよぶプログラムに密着し、その温かい交流を描いた本です。



「保護犬のわんこ写真集」

保護犬のわんこプロジェクト/著

「お店の子もいけれど  
ぼくたちのことも見てほしいな  
ぎっとあなたの素敵な  
家族になるよ 自信があるんだ」

日本で殺処分された犬の数

8,362匹 (H29年度)

犬を飼う第一選択肢が保護犬になるような社会へ！！

犬と猫の向こう側  
山田あかね著 扶桑社



日本では  
いまだ年間  
6万匹もの  
犬や猫が  
殺処分  
されています。

この悲惨な状況を少しでも変えていこうという活動を続けているのが「NPO法人・犬猫みなしご救援隊」その代表中谷百里さんの活動を追いつつ犬と猫、さらにはその向こうにいる「人間」の問題について書かれている本です。

## 『物語の中の高円寺』

「髪、切りに来いよ。オレ、今、髪切ってるところだから。淳之介、うちのご近所ってことは、南口だろ？北口に来い。交差点渡れ。それから『純情商店街』を抜けて『庚申通り商店街』の中を歩くんた。すると、『桂美容室別室』っていう、クールな美容院があるから、そん中に入って来い。髪切ったあと、花見だから」思わずこの説明の通りに行って探してみたいくなるような「桂美容室別室」。この店を取り巻く人々や出来事が描かれている作品です。なんでもないような日常がつづられているのですが、その淡々とした文章ゆえ逆に味わい深い言葉や表現が際立ちます。

山崎ナオコ  
河出書房新社



「ええ。純情商店街を通過って、北口から駅を抜けて、南口を出て、パル商店街を通過って、ルック商店街を通過って、右に曲がったところが、私のアパートです」

ここまで具体的に書くのなら…どの角を曲がるのか知りたい！

《また大通りを歩いた。ぶらぶらと阿佐ヶ谷方面へ行き、それからフラリと映画館へ入ってレイトショーを見た。》との記述…大通りは青梅街道だと思うのですが、さて映画館？阿佐ヶ谷駅の方までさらに北上して…あそこでしょうか???

# 4月

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3 お話会	4	5	6
7	8	9	10 赤ちゃん タイム お話会	11	12	13
14	15	16	17 お話会	18 休館日	19	20 工作会
21	22	23	24 お話会	25	26	27
28	29	30				

# 5月

日	月	火	水	木	金	土
			1 お話会	2	3	4
5	6	7 休館日	8 赤ちゃん タイム お話会	9	10	11
12	13	14	15 お話会	16 休館日	17	18
19	20	21	22 お話会	23	24	25
26	27	28	29 お話会	30	31	

《開館 貸出時間》  
 月～土  
 午前9時～午後8時  
 日・祝  
 午前9時～午後5時

《休館日》  
 第一月曜  
 第三木曜  
 \* 祝日と重なった  
 場合は翌日